

# Englyrix<sup>®</sup>を活用した英語学習書「歌いたくなる英語」 出版に係る一考察

## A Consideration on the Publication of ‘Utaitakunaru Eigo’, the Book for Learning English through Englyrix<sup>®</sup>

(2020年4月6日受理)

藤代昇丈

Noritake Fujishiro

Key words : 英語学習, 楽曲活用, Englyrix<sup>®</sup>, 西野カナ, 歌いたくなる英語, 歌詞

### 概 要

外国語(英語)を学習する有効な方策を提案するため、楽曲中の英語の歌詞を用いた英語学習法Englyrix<sup>®</sup>に焦点を当てた英語学習書「歌いたくなる英語」を出版した。英語学習への心理的障壁を下げるため日本人アーティスト・西野カナを取り上げ、彼女の楽曲中に多く含まれる英語の歌詞を文法的、文化的な視点から解説した内容となっている。2019年の5月に発行してから約3カ月で重版となり、読者の反応も良好で、初版発行以来約10カ月が経ってもなおAmazon売れ筋ランキングの「外国語学習・旅行会話集(本)」分野において100位前後にとどまっている。新聞やTVなどのメディアにおいても特集として取り上げられ、話題となった。本研究において英語学習書出版とそれによる反響、またメディアの報道とAmazon売れ筋ランキングの推移の関係を調べた。

### 1. はじめに

中学校や高等学校における外国語の授業において、教科・科目としての英語に触れる機会はあっても、自分の趣味として楽しみながら英語を学ぶ機会は非常に限られている。近年、主体的・対話的で深い学びの実現が叫ばれ、学ぶことに興味や関心を持ち、自ら見通しを持って粘り強く取り組むことは大切な要素となっている(文部科学省, 2020)。主体的な学びという意味では、学校で与えられる教材の中だけに学びの要素が存在するわけではなく、自らが日常生活で興味や関心があって触れているものの中に学びの要素は多く含まれていると考えることができる。

筆者は一教師として長年高等学校で、そして近年は大学において英語教育に携り、英語を身近なものとして親しんでもらう良い方法はないかと試行錯誤してきた。入試用の問題集や課題用の読み物など多く扱い指導する中

で、「学生や生徒は言葉として英語を楽しんでいるのだろうか」とふと疑問が頭をよぎった。当然第二言語として外国語を学ぶ際には相当量の負荷は避けられないが、それを乗り越えるだけのモチベーションは必要となる(藤代, 2019)。「英語が嫌いです」と主張する生徒や学生にとって、もっとモチベーションを高められる他の選択肢となる学習方法もあってもよいのではないかと考えるようになった。

そこで、その一方策の提案として、音楽を活用した英語学習書を執筆することにした。特に洋楽ではなく邦楽の歌詞を用い、その中に登場する英語を文法的・文化的に解説した。本書で扱う日本人アーティストは西野カナ氏で、彼女の楽曲中には多くの英語が正しい用法で用いられており、学習に適している。また多くの生徒や学生間での知名度、人気ともに高い。

本研究では英語学習書「歌いたくなる英語」の執筆、出版における背景、過程についてまとめ、さらに出版後

の反応や、メディアの報道とAmazon売れ筋ランキングの推移の関係を調べる。

## 2. 研究の背景

### 2.1 楽曲を活用した英語学習

音楽として慣れ親しんでいる楽曲を言語学習に活用した例はこれまでも報告されている。K. Kanel (1997) は、第二言語の授業にポップ・ソングを取り入れ、その効果を実験群、統制群間で比較した研究を行い、歌を使ったグループの方が授業に対する評価が高く、英語への興味が増したと報告している。また、森(2014)は高等専門学校で洋楽を活用した授業を実施し、情意面において英語の学習意欲が増大したと報告している。これらの研究に見られるように、歌を教材の一つとして活用する取り組みが多くなされてきている。

先行研究において実践で用いられた楽曲は、学習する対象言語で歌詞が書かれたものとなっている。つまり、英語学習の場合、外国人アーティストが英語で歌唱する洋楽を用いて授業が行われ、その効果を検証している。

しかしながら、何を学習題材に用いるかは生徒の英語学習への心理的障壁に大きく関係している。藤代(2017)は、日本人アーティスト・西野カナの楽曲中の英語を用いて大学での対戦ゲーム活用授業を行い、その効果を検証し、日本人歌手の楽曲のような親しみの湧く題材を取り入れ、さらに活動にグループ等による協調学習の要素を入れることで意欲付けにつながり、それが英語学習の楽しさへとつながると考えられると結論付けている。そこで本研究で扱う英語学習書では日本人アーティスト・西野カナの楽曲のみを題材に執筆することにした。

### 2.2 英語学習書執筆・出版の背景

生徒や学生にとって心理的な距離の近い日本人アーティストの楽曲を用いると言っても、誰もが英語学習に用いることができるような英語を含んだ歌詞の楽曲を歌唱しているとは限らない。本学習書では高校生、大学生のみならず様々な世代において知名度、人気ともに高い「西野カナ」氏の楽曲を扱うこととした。西野カナ氏の楽曲にはふんだんに英語が用いられていて、特に日本語で解説もないのに私たちは当たり前のように口ずさみ慣

れ親しんでいる。まるで空気のような存在である。言葉とは本来そのような存在ではないかと考える。学校教育で教えられる英語表現も勉強として学ぶのではなく彼女のような歌謡曲の中に織り込んであれば、特段の抵抗感もなく、しかも彼女への憧れなどの心理的後押しがあれば、少し意識するだけですんなりと学べると言える(藤代, 2019)。

筆者が西野カナ氏の英語の発音が素晴らしいと認識したのは、彼女のアルバム『Secret Collection ～RED～』と『Secret Collection ～GREEN～』の初回限定盤付属DVDに収録されている2013年の国立代々木競技場第一体育館で行われた「Kanayan X' mas Special ～wish & real～」というライブの様子を見た時である。‘Auld Lang Syne’ ディズニーマの‘Under the Sea’, シンディ・ローパーの‘True Colors’, ‘We Wish You A Merry Christmas’, ‘This Is Halloween’, ‘We Are Never Getting Back Together’を外国人アーティストと見紛うくらい鮮やかに英語で西野カナ氏が歌唱していた。

その後、筆者は実際にコンサートにも参加し、実際に英語の歌詞の発音を確認するとともに、英語として自然かつ適切な用法で楽曲中において用いられ、正しい発音で歌唱されていることに感嘆の念を抱いた。この点をファンであるか否かに関わらず知っていただきたいだけでなく、せっかく若者から年配者まで西野カナ氏や彼女の楽曲を身近に感じているのであれば、彼女の楽曲を通して楽しく英語を学んではどうかと強く思い本学習書を執筆するにいたった。

### 2.3 アーティスト・西野カナ

西野カナは2008年にメジャーデビューしたソニー・ミュージック・エンタテインメント所属の歌手で、作詞も手がけるアーティストである。楽曲は10代から20代の女性を中心に共感を呼び、絶大な支持を受けている。2016年の年末には、楽曲「Dear Bride」で日本有線大賞、楽曲「あなたの好きなところ」では日本レコード大賞を受賞した(ソニー・ミュージックエンタテインメント, 2017)。また、平成31年2月から現在活動を休止している。

平成31年3月31日現在でシングル、アルバムを含め、リリースされている全楽曲176曲の内88.1%に当たる155曲に英語の歌詞が含まれている。英文内容や用法も正確

である。また、洋楽のカバー曲も多く歌唱しており、その発音も正確である。英語学習への関心や意欲を高めるための一方策として、西野カナ氏のような日本人アー

ティストの楽曲を用いることは有用な方策であると考えらる。全曲のタイトル、リリース日、英語の分量をまとめたものが表1である。

表1 西野カナ楽曲一覧

No.	曲名	発売日	英語の分量	No.	曲名	発売日	英語の分量
1	I	2008年2月20日	一部	89	My Place	2012年9月5日	一文
2	In Stereo	2008年2月20日	全	90	*Epilogue* ~Love Place~	2012年9月5日	二文
3	Just a friend	2008年2月20日	一部	91	Always	2012年11月7日	一語
4	glowly days	2008年4月23日	少	92	Happy Song	2012年11月7日	一部
5	celtic	2008年4月23日	極少	93	Love you, Miss you	2012年11月7日	一部
6	Yami Yami Day	2008年4月23日	一部	94	Believe	2013年6月5日	少
7	Style.	2008年8月13日	極少	95	Rainbow	2013年6月5日	少
8	Stamp	2008年8月13日	一部	96	Story	2013年6月5日	一部
9	September 1st	2008年8月13日	一部	97	涙色	2013年8月7日	少
10	MAKE UP	2009年1月28日	少	98	GAME OVER	2013年8月7日	多
11	Kirari	2009年1月28日	極少	99	can't stop, won't stop	2013年8月7日	一部
12	Sherie	2009年1月28日	少	100	Sweet Dreams	2013年9月4日	多
13	MAKE	2009年1月28日	少	101	HAPPY HAPPY	2013年9月4日	一部
14	遠くても feat.WISE	2009年3月18日	一部	102	Join us!	2013年9月4日	多
15	GIRLS JUST WANT TO HAVE FUN	2009年3月18日	一部	103	LIGHTS, CAMERA, ACTION	2013年9月4日	一部
16	Saturday☆Night feat.Giorgio 13	2009年3月18日	多	104	さよなら	2013年10月23日	無
17	君に会いたくなるから	2009年6月3日	一文	105	Brand New Me	2013年10月23日	多
18	失恋モード feat.WISE	2009年6月3日	少	106	We Don't Stop	2014年5月21日	一部
19	Again	2009年6月3日	少	107	Happy Birthday	2014年5月21日	一部
20	*Prologue* ~Kirari~	2009年6月24日	極少	108	25	2014年5月21日	一部
21	doll	2009年6月24日	少	109	Darling	2014年8月13日	極少
22	Girlfriend	2009年6月24日	多	110	LOVE & JOY	2014年8月13日	一部
23	君の声を feat.VERBAL(m-flo)	2009年6月24日	少	111	Still love you	2014年8月13日	一部
24	Life goes on...	2009年6月24日	極少	112	好き	2014年10月15日	無
25	candy	2009年6月24日	多	113	Never Know	2014年10月15日	多
26	* Epilogue * ~LOVE one.~	2009年6月24日	全	114	I Say No	2014年10月15日	無
27	もっと...	2009年10月21日	極少	115	*Prologue* ~You & Me~	2014年11月12日	一部
28	missing you	2009年10月21日	多	116	恋する気持ち	2014年11月12日	一文
29	Dear My Friends	2009年10月21日	多	117	Love Is All We Need	2014年11月12日	一部
30	Dear...	2009年12月2日	極少	118	ごめんね	2014年11月12日	無
31	MAYBE	2009年12月2日	多	119	Tough Girl	2014年11月12日	多
32	Yours only, feat.WISE ~maison de m-flo~	2009年12月3日	一部	120	Abracadabra	2014年11月12日	多
33	Best Friend	2010年2月24日	一語	121	Stand Up	2014年11月12日	一部
34	ONE WAY LOVE	2010年2月24日	一部	122	*Epilogue* ~with LOVE~	2014年11月12日	一部
35	今夜はPARTY UP	2010年2月24日	多	123	もしも運命の人がいるのなら	2015年4月29日	無
36	会いたくて 会いたくて	2010年5月19日	一部	124	Lucky	2015年4月29日	一部
37	LOVE IS BLIND	2010年5月19日	多	125	Shut Up	2015年4月29日	多
38	Grab Bag	2010年5月19日	多	126	トリセツ	2015年9月9日	無
39	*Prologue* ~What a nice~	2010年6月23日	一部	127	A型のうた	2015年9月9日	無
40	Sumner Girl feat.MINMI	2010年6月23日	多	128	True Love	2015年9月9日	二語
41	Hey Boy	2010年6月23日	一部	129	This Is Love	2015年11月18日	一文
42	love & smile	2010年6月23日	一部	130	UNZARI	2015年11月18日	多
43	このままで	2010年6月23日	無	131	No.1	2015年11月18日	一部
44	WRONG	2010年6月23日	一部	132	This Is How We Do It	2015年11月18日	多
45	Come On Yes Yes Oh Yeah!!	2010年6月23日	多	133	あなたの好きどころ	2016年4月27日	無
46	You are the one	2010年6月23日	多	134	A HA HA	2016年4月27日	無
47	* Epilogue * ~to LOVE~	2010年6月23日	多	135	Thank you very much	2016年4月27日	一文
48	if	2010年8月4日	無	136	*Prologue* ~Let's go~	2016年7月13日	一部
49	I'll be there	2010年8月4日	一部	137	Have a nice day	2016年7月13日	一部
50	Beautiful	2010年8月4日	多	138	You & Me	2016年7月13日	一部
51	君って	2010年11月3日	極少	139	YEAH	2016年7月13日	一部
52	Christmas Love	2010年11月3日	一部	140	Wish Upon A Star	2016年7月13日	無
53	GIRLS GIRLS	2010年11月3日	多	141	君が好き	2016年7月13日	無
54	Distance	2011年2月9日	一部	142	Holiday	2016年7月13日	多
55	beloved	2011年2月9日	一部	143	I wanna see you dance	2016年7月13日	多
56	Call Me Up	2011年2月9日	多	144	Set me free	2016年7月13日	一部
57	Esperanza	2011年5月18日	無	145	Life Is Good	2016年7月13日	一部
58	Thinking of you	2011年5月18日	一文	146	*Epilogue* ~Just LOVE~	2016年7月13日	一部
59	ONLY ONE	2011年5月18日	多	147	Dear Bride	2016年10月26日	無
60	*Prologue* ~Sunrise~	2011年6月22日	一文	148	Merry Christmas	2016年10月26日	一部
61	Clap Clap!!	2011年6月22日	多	149	ハッ	2017年5月3日	一部
62	Together	2011年6月22日	一文	150	27	2017年5月3日	無
63	Flower	2011年6月22日	極少	151	Work	2017年5月3日	一部
64	Every Boy Every Girl	2011年6月22日	多	152	Girls	2017年7月26日	一部
65	Where are you?	2011年6月22日	一部	153	Go Fight Win!	2017年7月26日	一部
66	Alright	2011年6月22日	一部	154	YOKUBARI	2017年7月26日	多
67	Wishing	2011年6月22日	数語	155	手をつなぐ理由	2017年10月18日	無
68	* Epilogue * ~Thank you, Love~	2011年6月22日	全	156	One More Time	2017年10月18日	二文
69	たとえ どんなに...	2011年11月9日	無	157	Drive Away	2017年10月18日	少
70	Just the way you are	2011年11月9日	一部	158	*Prologue* ~Humming~	2017年11月15日	極少
71	Secret	2011年11月9日	多	159	We're the miracles	2017年11月15日	一部
72	SAKURA, I love you?	2012年3月7日	一文	160	Happy Time	2017年11月15日	多
73	My Baby	2012年3月7日	多	161	Best Friends Forever	2017年11月15日	一部
74	sweet sweet	2012年3月7日	多	162	Liar	2017年11月15日	多
75	私たち	2012年5月23日	極少	163	MEOW	2017年11月15日	一部
76	Happy Half Year!	2012年5月23日	一部	164	スマホ	2017年11月15日	多
77	LOVE LIKE CRAZY	2012年5月23日	一部	165	LOVE	2017年11月15日	一文
78	GO FOR IT !!	2012年7月25日	一部	166	*Epilogue* ~LOVE it~	2017年11月15日	一文
79	TALK TO ME	2012年7月25日	一部	167	アイラブユー	2018年4月18日	一文
80	SUMMER TIME	2012年7月25日	多	168	友だち	2018年4月18日	二語
81	*Prologue* ~Welcome~	2012年9月5日	一部	169	P.O.P	2018年4月18日	多
82	Dav 7	2012年9月5日	一部	170	Bedtime Story	2018年9月12日	無
83	Be Strong	2012年9月5日	少	171	バスタイム・ソング	2018年9月12日	無
84	Love Song	2012年9月5日	無	172	おやすみ	2018年9月12日	一語
85	FANTASY	2012年9月5日	一部	173	Into You	2018年11月21日	一部
86	Is this love?	2012年9月5日	一部	174	Dear Santa	2018年11月21日	多
87	Honey	2012年9月5日	一部	175	Mama	2018年11月21日	少
88	kiss & hug	2012年9月5日	数語	176	29	2018年11月21日	一語

## 2.4 登録商標 Englyrix®

「英語を歌詞を通して学ぶ」という学習書の基本コンセプトを適切な用語で表そうとした時、端的に表現できる用語は存在していない。そこで、学習者の印象に残りやすい用語を創作することにした。まず上記の基本コンセプトを英語に直すと‘Learning English through Song Lyrics’となる。様々な案を考えたが、商標登録可能な用語という視点から検討し、‘English’と‘Lyrics’を組み合わせ、さらに語尾の音を‘x’で表現するように工夫して、‘Englyrix®’という造語を生み出した。

創作した用語‘Englyrix®’及び「イングリリックス®」の2点の文字を保護するため、平成30年12月27日付でそれぞれ2区分（第9類と第16類）計4件について特許庁に出願し、令和1年10月18日付で商標登録が認可された。今後これらの用語を定着させていきたい。

- 登録商標（登録日：令和1年10月18日）
- 文字商標 2点 各2区分（9類、16類）
- 1 Englyrix : 登録第6190830号
  - 2 イングリリックス : 登録第6190831号

## 3. 原稿の執筆と書籍の出版

### 3.1 原稿執筆の準備

原稿を執筆するに当たり、図1に示す手順で事前準備を行った。まず平成30年7月より西野カナ氏の全楽曲の素材を収集し、歌詞を原典で確認した。そして、表1に示すとおり、各楽曲中で用いられている英語の分量を「1.全、2.多、3.一部、4.少、5.極少、6.二文、7.一文、8.数語、9.二語、10.一語、11.無」の11段階で分類した。これらのデータをもとに全楽曲中で英語が使用されている割合や英文タイトルと英語の分量などを算出した。次に、英文中に含まれる英語の出現頻度や傾向性を分析し、さらに文法や文化的な視点から本学習書で扱うべき項目を絞り込んだ。それらの項目をもとに図2に示す章立てと構成を決定した。構成は基本的な西野カナ氏の歌詞の英語の使用傾向を第1章で書き、第2章で文法をもとにして歌詞中の役立つ英語表現を解説する。第3章では英語の文化に関係している英語の歌詞を取り



図1 執筆事前準備の手順

#### 第1章 解き明かす！西野カナと英語

（知ってた？8割は英語タイトル、なぜかシングル曲は日本語で ほか）

#### 第2章 西野カナの歌で学ぼう！英語表現

（自己紹介の英語・家族を表す名詞（‘Join us!’）、文型、動詞の種類（‘candy’）ほか）

#### 第3章 西野カナの歌で学ぼう！英語の文化

（恋の呪文（‘Abracadabra’）、ことわざ（‘Happy Song’ ‘Sweet Dreams’ ‘YOKUBARI’）ほか）

#### 第4章 西野カナの歌を活用した授業事例

（ディクテーション（‘This Is Halloween’ ‘We Wish You A Merry Christmas’）グループ対戦ゲーム（‘あなたの好きなところ’）ほか）

図2 原稿の章立てと構成

上げ解説し、最後に第4章で、筆者が所属する大学で行った、西野カナ氏の歌を活用した授業事例を紹介する。

### 3.2 原稿執筆と投稿

原稿執筆の事前準備が終わったら、執筆にとりかかった。執筆は順調に進み、平成30年9月末までに執筆を完了させた。確認作業を済ませた後、原稿を投稿する出版社選定を行った。本学習書の投稿先は「東京図書出版」とした。

平成30年10月11日に東京図書出版に投稿し、10月29日付で採用通知を得、共同出版の形態で出版が決定した。11月7日東京図書出版との出版に係る契約手続き完了後、出版社は初校ゲラ制作、関連プロダクションへの許諾申請、楽曲の歌詞利用に係るJASRACへの著作権処理に入った。

### 3.3 タイトル「歌いたくなる英語」

本学習書のタイトルの由来は、50曲もの西野カナ氏の楽曲の一部を掲載し、解説しているため、その歌詞を見たらついつい「歌いたくなってしまう」というところから「歌いたくなる英語」と筆者が命名した。副題は‘Let’s Enjoy Englyrix™—English through Song Lyrics’とした。



### 3.4 表紙及び帯文の作成

図3に示す表紙については、筆者が基本的な配色や構図を出版社に提案した。ほぼ原案が了承され、表紙中央のイラストについては出版社が契約するデザイナーが描いたものを採用した。帯文には筆者が考案した「歌詞で英語が学べる！ありそうでない驚きの英語学習法」という文を入れた。

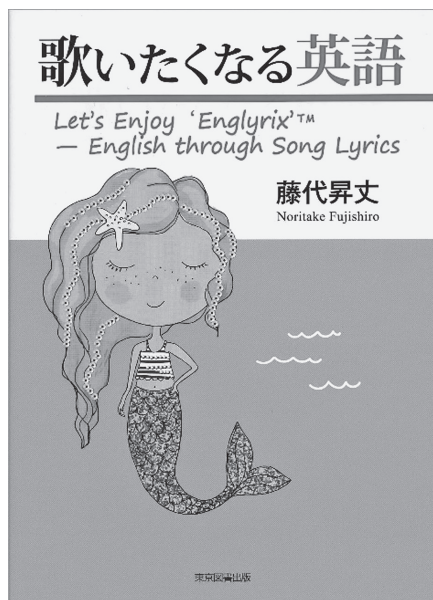


図3 表紙のデザイン

### 3.5 校正作業

原稿の校正については、筆者校正を2回行った。初校ゲラは平成31年1月31日付で届いた。校正を本業とするプロによる校正が加えられた初校ゲラであり、非常に細かいところまで裏取りしてあるだけでなく、原稿内での表現の不統一箇所の指摘など、感嘆すべき点が多くあった。筆者による初校校正終了後、2月11日に返送した。3月6日に再校ゲラが届き、筆者校正の後、3月13日に返送した。筆者による主な校正ポイントは、主にフォントの種類や大きさ、見やすくするためのページ取り、挿絵の選択と挿入、文字を揃える位置等々、見やすくするための修正を全体にわたって細かく指示した。

### 3.6 初版第1刷の発行と重版

当初出版予定日は3月31日としていたが、再校ゲラを返送してから、修正及び発行部数印刷までかなりの時間

を要し、最終的には初版第1刷の発行日が5月24日となった。初版部数1000部は、新聞での特集記事の影響もあって売れ行きが良く、3カ月でほぼ売り切れ、重版出来となった。

## 4. 書籍の流通とキャンペーン

本学習書は書店委託配本、全国書店注文対応書籍として全国の書店に配本流通された。また、Amazon、楽天ブックス等インターネット書店から注文できるようになった。さらに、図書館流通センターに新刊として紹介された。

東京図書出版は紀伊国屋書店と契約を結んでおり、キャンペーン期間中、新刊本コーナーへ展示するだけでなく(図4)、KINOビジョンというレジ横サイネージ及び新宿本店街頭大型ビジョンに繰り返し書籍案内を表示することになっている(図5)。本学習書の場合、キャンペーン期間は令和元年6月1日から2週間となっていた。

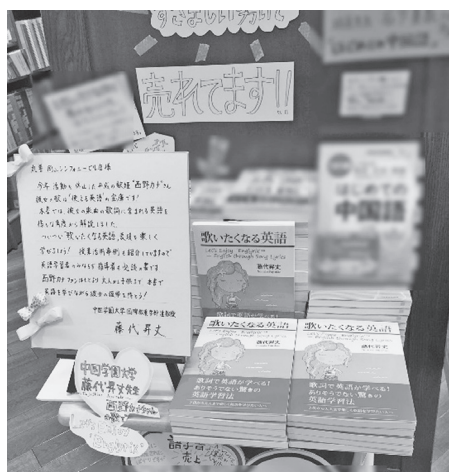
その他の販売促進として、全国紙と地方紙1社ずつ新聞広告を朝刊一面3段8分の1(全国紙は更にその3分の1)に掲載した。地方紙は令和元年5月17日、全国紙は5月30日掲載。また丸善岡山シンフォニービル店は、地元の作者ということで語学・洋書コーナーに特設コーナーを設置くださった(図6,7)。



図4 紀伊国屋書店新刊紹介コーナー展示



図5 紀伊国屋書店新宿本店街頭大型ビジョン

図6 丸善岡山シンフォニービル店  
キャンペーン期間中の平積み展示図7 丸善岡山シンフォニービル店  
キャンペーン後の展示コーナー

## 5. メディアでの特集報道

丸善岡山シンフォニービル店に平積み展示コーナーができたことでより多くの人に手に取ってもらえるようになった。それは新聞記者の目にも留まり、取材を受け特集記事として新聞に掲載されることとなった。さらに、その新聞記事がテレビ局の記者の目にも留まり、取材を受け夕方の報道番組で「きょうの特集」として約10分間放映された。

### 5.1 山陽新聞朝刊特集記事（おかくら版）

令和元年7月10日の朝刊（おかくら版）に「西野カナさんの歌で英語学習・中国学園大学・藤代准教授が本出版」という見出しの記事が大きく掲載された。記事は「日頃何気なく見たり、聴いたりしているものの中にも、学びのきっかけがあることを知ってほしい」という筆者のメッセージで締めくくられている。この記事は同時に山陽新聞デジタル「さんデジ」というWebページからも発信されたため（山陽新聞社，2019），全国の西野カナファンの目にも留まることとなり，急激な販売数増加に結びついた。ツイッターやインスタグラムなどWeb上での西野カナファンの書き込みには「本屋を6店舗回ったのになかった」「売り切れていてなかなか手に入らない」など，多くの人が本書を求めて本屋を巡ったことがわかった。その影響もあって3カ月で初版が売り切れることとなった。

### 5.2 KSB 瀬戸内海放送「きょうの特集」放映

令和元年8月29日，KSB瀬戸内海放送の夕方の報道番組「スーパーJチャンネル」地域枠において「きょうの特集：ラブソングで英語を学ぼう！」として，本書を執筆することになったきっかけや内容の一部紹介・解説などを筆者へのインタビューを中心として，アニメーションによる経緯説明などと上手く編集してあり，報道番組としては長めの約10分間の放送内容となっていた。

### 5.3 TSC テレビせとうち「キニナル箱！」放映

令和元年11月23日，TSCテレビせとうちの深夜帯の放送で中国学園大学の情報ビジネス学科が制作に関わっている番組「キニナル箱！」の教員紹介コーナーで，西野

カナの「あなたの好きなところ」という楽曲を用いた英語カード対戦ゲームを実演し、本学習書を紹介した。

## 6. 読者の反応

本学習書の発行後、読者からAmazonの購入者レビューをはじめ、Web上のツイッターやInstagramなどで本書に関する書き込みが多数あった。読者の反応を次にまとめる。

### 【Amazon購入者レビュー (抜粋)】

- ・タイトルに西野カナ氏の文字は全く出てきませんが、内容はめちゃくちゃ西野カナ氏だらけ。(中略) 専門家からみても、英語の発音や歌詞の評価が高いご様子。(中略) シングルCDのカップリング (アルバム未収録) など、マニアックな選曲も多いです。(中略) 英語初心者が「英語を学ぶきっかけ」になる一冊ではありますが、西野カナ氏に興味のない人にはキツイ一冊でしょう。かなり対象読者を選ぶと思いますが、カナやんファンは買いですね。読み物としても面白いです(bmoon, 2020)。
- ・西野カナさんの歌詞を通じて英語を学ぶ、というコンセプトの本だと聞き、西野ファンの一人として、さっそく購入して読みました。タイトルを見て「少しだけカナさんの歌詞が引用されているくらいかな？」と思ったら、とんでもない！一冊丸ごと、カナさんの作品の中に出てくる英語のフレーズをまとめて覚えるという趣旨でした。著者は長年、高校で英語を教え、現在は大学の准教授として英語教育を専門としている方です。そんな方に、英語の発音をほめられるカナさん、やはり素晴らしい！文法の解説など、少し難しい部分はありますが、それ以上に「この曲にも、あの曲にも、同じフレーズが使われているんだ」という発見もあるので、ぜひおすすめです。惜しいのは、アーティスト本人の写真などが全くなく、タイトルにも「西野カナ」の名前がないところ。権利関係で難しかったのかな。でも、素晴らしい本だし、過去の曲も、もう一度聞き直してみますね！(Tomo, 2020)

### 【ツイッター・Instagram】

- ・すごい！カナやんの50の曲で英語が勉強できる本が出版されたって！しかも、私が迷ってた大学の教授さん！この大学行こうかな(RINA@西野家, 2019)。
- ・ようやく手に入りました！中開けてみたらカナやんの曲いっぱい——！これは飽きない本やな確実に(勝@非西野家, 2019)。
- ・やっと届いた。普通の英語本に見えるけど裏はカナやんだらけ。全然知らなかった英語オノマトベもちゃんと紹介してくれた。なじみの歌詞と一緒にならすぐピンと来てよかった(@senjouahara77, 2019)。
- ・これは非常に面白い！思った以上に西野カナ一色でびっくり!!曲聴きながらこれ見てたら寝れなくなっちゃいそう(@bakanakopi, 2019)。
- ・やっと手に入った!!中カナやんしかなくて感動すぎ。もうすぐ留学だからこれで英語頑張ります！嬉しいなあ(かの@西野家, 2019)
- ・歌いたくなる英語 GET!!少し読んだけど、ほんまに最初から最後までカナやんのことばかりで西野カナの曲をちょっとした解説とか英語を訳してくれているみたいな感じです。ポイントもよく書いていてとってもわかりやすい！私のような受験生にはもってこいの本！楽しく学べるなんて！みなさんおすすめですよー！(@miyuu.kanalove, 2019)
- ・やや遅いが、やっと全部読み終わった！歌詞の分析から英語の文法説明大変分かり易い！英語の基礎だけど、改めて振り返る機会があつてよかった。そして現在教育関係の仕事している原因かな、最後のカナやんの曲で英語のゲームにすごい感心した！こんなゲームあれば私もやりたいw(キャミー@西野家, 2020)
- ・こんな教材で英語の勉強したらもっと成績よかったに違いない。てか、この著書って絶対西野家の方ですよ。でも、長年英語の先生してる方から見てもカナやんの英語の発音は素晴らしいみたいで、なんか嬉しいです。とりあえず、これ読ん



で違う角度からカナやんの曲を楽しみたいと思います(@hiro\_rk5, 2020)

## 7. Amazon売れ筋ランキングの推移

本学習書が発行されて以来、Amazonの売れ筋ランキング(Amazon, 2020)の「外国語学習法・旅行会話集(本)」分野のランキング推移を記録した。表2に示すとおり、発刊から10カ月が経った現在も乱高下しながらも100位前後に依然とどまっている。ランキングと報道等の出来事との関連性を検証する。

### 7.1 発刊当初の推移

表2に示すとおり、令和元年5月に発刊されて、5月31日に11位になって以降、なだらかに下降している。全国の紀伊国屋書店では新刊紹介コーナーに展示され、レジ横などのサイネージに広告が表示されるキャンペーンが実施されてはいたが、Amazonなどのインターネット書店では、あまり売れない状態にあった。

### 7.2 新聞の特集記事掲載後の推移

令和元年7月10日に山陽新聞朝刊(おかくら版)に本書についての記事が掲載されると、一気に事態は好転した。

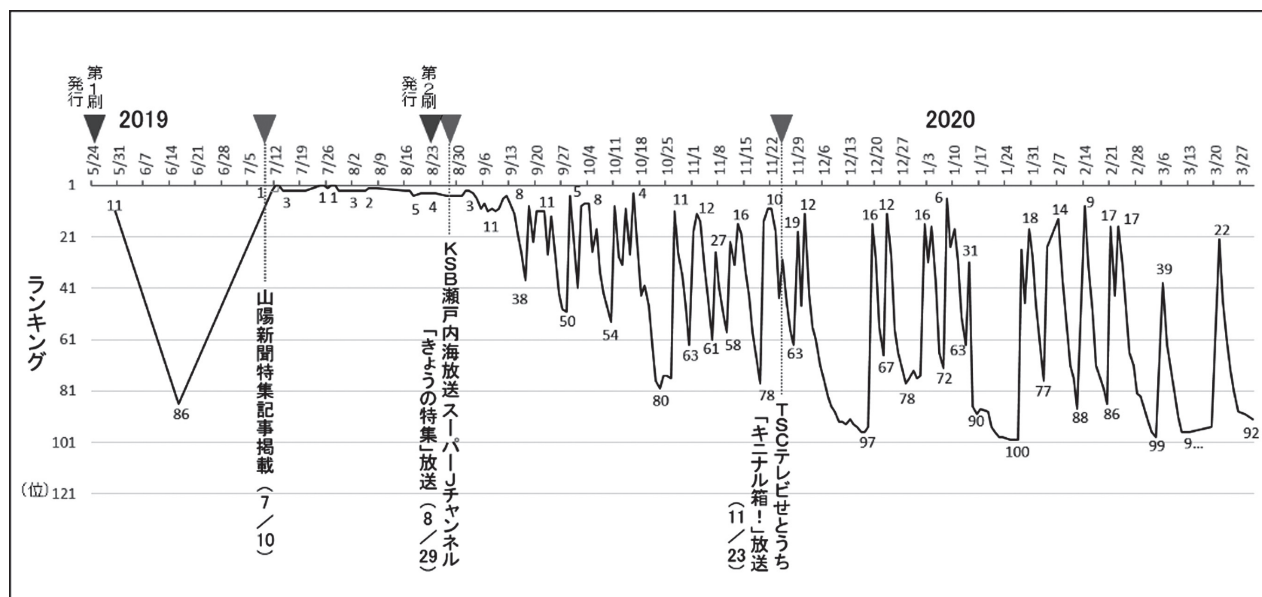
表2に示すとおり、Amazon売れ筋ランキングは7月12日時点で1位となり、多少上下するものの7月末まで1位から3位の間であった。その後多少順位を落とすものの、新聞記事掲載から2カ月が経った9月10日時点まで10位以内にとどまっていた。山陽新聞デジタル「さんデジ」に掲載され、インターネットを介してこの特集記事が多くの人目に触れたことが原因であると思われる。インターネット上での情報発信の重要性を強く感じた。

### 7.3 テレビでの特集放映後の推移

令和元年8月29日、KSB瀬戸内海放送の夕方の報道番組「スーパーJチャンネル」地域枠において本書についての特集が放映された。本放送も多くの人の目に触れたようでしばらくの間Amazon売れ筋ランキング上位を保っていたが、放映後およそ2週間がたった頃から徐々にランキングの上下の振れ幅が大きくなった。やはり新聞に比べ、夕方の報道番組を見る人の数は限られ、新聞のように紙面やインターネット上に残らないため、ランキング上位を長期に維持するのは難しかったと考える。

また、令和元年11月23日、TSCテレビせとうちの深夜帯の番組「キニナル箱！」でも、本書について紹介したが、極めて深夜の放送であったため、特にAmazon売れ筋ランキングには影響がなかった。

表2 「歌いたくなる英語」Amazon売れ筋ランキングでの推移





## 8. ま と め

本研究は令和元年5月24日に発刊した「歌いたくなる英語」について、学習書出版の背景、原稿執筆・出版の過程、メディアの報道と読者の反応をまとめた。またメディアの報道とAmazon売れ筋ランキングの推移の関係を調べた。その結果、読者の反応はおおむね良好で、良心的な書き込みが非常に多く見られ、マイナス面の記述はほとんど見られなかった。また、Amazon売れ筋ランキングに大きな影響を与えたのは新聞報道で、当該記事がWeb上にアップされることで、全国のより多くの西野カナファンや購買者層に情報が届いたことが分かった。

今後はさらに本学習書を多くの人に届けるべく販売促進に努めるだけでなく、本書のように歌詞を活用して英語を学ぶEnglyrix®の普及に努めたい。

## 参考・引用文献

- Amazon (2019) 歌いたくなる英語 Let's Enjoy 'Englyrix'™-English through Song Lyrics.  
<https://www.amazon.co.jp/歌いたくなる英語-Enjoy-Englyrix™-English-through-Lyrics/dp/4866412232/>  
 (Retrieved March 30, 2020)
- @bakanakopi (2019) インスタグラム読者書き込み1,  
<https://www.picuki.com/media/2099530487047775666>  
 (Retrieved March 30, 2020)
- @hiro\_rk5 (2020) インスタグラム読者書き込み2,  
<https://www.picuki.com/media/2216021671697761052>  
 (Retrieved March 30, 2020)
- @miyuu.kanalove (2019) インスタグラム読者書き込み3,  
<https://www.picuki.com/media/2095035832965424107>  
 (Retrieved March 30, 2020)
- @senjougahara77 (2019) インスタグラム読者書き込み4,  
<https://www.picuki.com/media/2101417377202778938>  
 (Retrieved March 30, 2020)
- bmooon (2020) 西野カナ氏の隠れファンブック！.  
<https://www.amazon.co.jp/歌いたくなる英語-Enjoy-Englyrix™-English-through-Lyrics/dp/4866412232/> (Retrieved March 30, 2020)

藤代昇丈 (2017) 楽曲に対応した英語カードを用いたグループ対戦ゲームの授業活用とその効果に関する一検討. 中国学園紀要, 第16号, 247-257

藤代昇丈 (2019) 歌いたくなる英語. 東京図書出版, 東京

かの@西野家 (2019) ツイッター読者書き込み1,  
[https://twitter.com/kanoyan\\_0318](https://twitter.com/kanoyan_0318)  
 (Retrieved March 30, 2020)

Kim Kanel (1997) Teaching with Music: A Comparison of Conventional Listening Exercises with Pop Song Gap-fill Exercises. JALT Journal, 19, 2, 217-234.

<http://jalt-publications.org/files/pdf-article/jj-19.2-art3.pdf> (Retrieved March 30, 2020)

キャミー@西野家 (2020) ツイッター読者書き込み2,  
<https://twitter.com/44cm88/status/1221305692079804416> (Retrieved March 30, 2020)

勝@非西野家 (2019) ツイッター読者書き込み3,  
<https://twitter.com/30xWxX9BpTXZxqJ/status/1156871318219837440> (Retrieved March 30, 2020)

森貞 (2014) 洋楽を活用した授業が英語学習者に及ぼす効果について. 福井工業高等専門学校研究紀要, 48, 9-20.

<http://crf.flib.u-fukui.ac.jp/dspace/bitstream/10461/18869/1/kiyou.48%20p9-20.pdf>  
 (Retrieved March 30, 2020)

文部科学省 (2020) 主体的・対話的で深い学びの実現について.

[https://www.mext.go.jp/component/a\\_menu/education/micro\\_detail/\\_\\_icsFiles/afieldfile/2017/10/24/1397727\\_001.pdf](https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/__icsFiles/afieldfile/2017/10/24/1397727_001.pdf)  
 (Retrieved March 30, 2020)

RINA@西野家 (2019) ツイッター読者書き込み4,  
[https://twitter.com/kanayan\\_snow/status/1148779652753707008](https://twitter.com/kanayan_snow/status/1148779652753707008) (Retrieved March 30, 2020)

山陽新聞社 (2019) 西野カナさんの歌で英語が上達！中国学園大の藤代准教授が学習本  
<https://www.sanyonews.jp/article/917185>  
 (Retrieved March 30, 2020)

ソニー・ミュージックエンタテインメント (2017) 西野  
カナ・プロフィール.

[http://www.sonymusic.co.jp/artist/kananishino/  
profile/](http://www.sonymusic.co.jp/artist/kananishino/profile/) (Retrieved March 30, 2020)

Tomo (2020) 英語教育の専門家が語る, 西野カナ研究読  
本.

[https://www.amazon.co.jp/歌いたくなる英語-Enjoy-  
Englyrix™-English-through-Lyrics/dp/4866412232/](https://www.amazon.co.jp/歌いたくなる英語-Enjoy-Englyrix™-English-through-Lyrics/dp/4866412232/)  
(Retrieved March 30, 2020)